

海外安全対策情報（平成29年4～6月期における治安・犯罪の発生状況）

1 治安情勢・一般犯罪の傾向

(1) NSW州

治安情勢は総じて安定しているが、唯一店舗を対象とした窃盗のみ増加している。また、特に犯罪の増加している地域は、

- ・シドニー地域

- North Sydney and Hornsby：傷害、強盗等3罪種において増加

- ・その他の地域

- Newcastle and Lake Macquarie：窃盗（乗物盗）等4罪種において増加

なお、顕著な犯罪の増加傾向が認められる地域は以下のとおり。

- シドニー地域

- Blacktown：強盗（銃以外の凶器使用）(+41.2%)

- City and inner South：窃盗（店舗を対象）(+23.8%)

- Inner West：建造物侵入(+24.7%)

- North Sydney and Hornsby：強姦(+28.7%)、強盗（凶器を使用しないもの）(+76.2%)

- Outer South West：窃盗（店舗を対象）(+26.0%)

- Ryde：窃盗（乗物盗）(+50.0%)

- Far West and Orana：詐欺(+17.5%)

- Hunter valley excluding Newcastle：窃盗（乗物盗）(+18.2%)

- Murray：窃盗（乗物盗）(+37.4%)

- New England and North West：窃盗（住居を対象）(+15.7%)

- New Castle and Lake Macquarie：窃盗（乗物盗）(+15.9%)
窃盗（店舗を対象）(+17.8%)

(2) 北部準州

治安情勢は総じて安定している。暴行、脅迫、性犯罪等の人に対する犯罪は減少(-2.0%)しているが、窃盗、住居侵入等の所有権を侵害する犯罪は増加(+11.2%)している。特に、住居に対する窃盗目的の侵入(+37.6%)及び商業施設に対する窃盗目的の侵入(+24.6%)が大幅に増加している。

2 テロ・爆弾事件発生状況

シドニーにおいてはテロの発生はないもののシリア等への渡航罪等による逮捕が相次いでおり、またヨーロッパにおいて自動車を人混みに突入させるテロが多発したことから、当地においても引き続き同様のテロに対し警戒をする必要がある。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

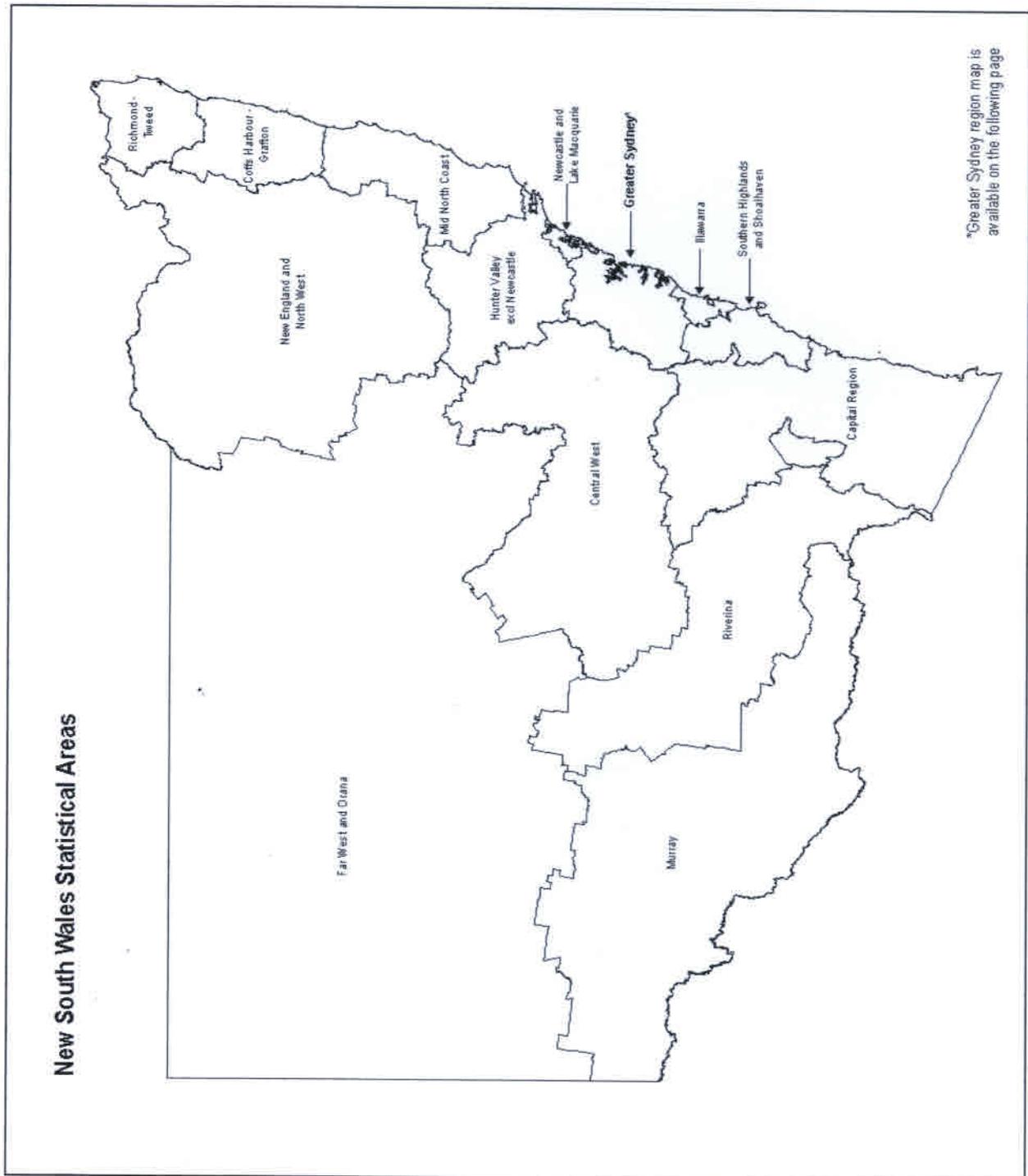
特段注意を要する事件・情報は認知されていない。

4 日本企業の安全に関わる諸問題

特段注意を要する事件・情報は認知されていない。

※統計は、NSW州犯罪統計局及び北部準州警察の公表に基づく（統計期間：2016年7月から2017年6月までの1年間と前年同期との増減率）。

APPENDIX 4: NSW & GREATER SYDNEY STATISTICAL AREA MAPS



APPENDIX 4: NSW & GREATER SYDNEY STATISTICAL AREA MAPS

